

平成 28 年度全国スポーツ少年団リーダー連絡会 開催要項

1. 趣 旨：
全国都道府県スポーツ少年団リーダーの相互研修および情報交換を通じ、リーダーの資質向上と各都道府県リーダー会および全国的ネットワークの充実・強化を目指し、各都道府県スポーツ少年団リーダー代表による全国会議を開催する。
2. 主 催： 公益財団法人 日本体育協会 日本スポーツ少年団
3. 後 援： スポーツ庁（予定）
4. 期 日： 平成 28 年 9 月 24 日（土）～25 日（日） 1 泊 2 日
5. 会 場： 国立オリンピック記念青少年総合センター
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3-1
Tel：03-3467-7201
※会場への荷物の送付および電話連絡は一切禁止する
6. 参加条件・人数：
○リーダー代表者（1 名）
スポーツ少年団登録団員で下記（1）～（2）の参加条件のいずれかに該当する者。
（1）平成 28 年度団員登録を行い、義務教育を修了したシニア・リーダー資格保有者で、都道府県リーダー会会長もしくは役員である者。
※都道府県リーダー会会長については指導者登録、または役職員登録をしている者も参加可能。
（2）リーダー会未設置県においては、平成 28 年度団員登録を行い、義務教育を修了したシニア・リーダー資格保有者で、リーダーの中核として活動し、将来リーダー会の中心として活躍が期待される者。

※シニア・リーダー資格保有者がいない県においては、平成 28 年度団員登録を行い、義務教育を修了した、原則としてジュニア・リーダー資格を保有する者

○育成担当指導者（1 名）
平成 28 年度スポーツ少年団指導者または役職員登録をしている者で、都道府県リーダー会において指導的立場にある者またはジュニア・リーダースクール講師・運営担当者（平成 28 年 4 月 1 日現在）。
7. 連絡会内容：
 - ・情報提供「リーダー育成／リーダー連絡会の動向について」
 - ・講義「アクティブ・チャイルド・プログラムの可能性」
 - ・全体研修会「アクティブ・チャイルド・プログラム（実技）」
 - ・全体討論会「アクティブ・チャイルド・プログラムの可能性～単位団活動での課題と展望～」
8. 参加申込：
都道府県スポーツ少年団は推薦者および提出書類を取りまとめ、下記により申し込むこと。
（1）申 込 先 〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内
公益財団法人日本体育協会 日本スポーツ少年団
（2）申込期限 平成 28 年 7 月 28 日（木）
（3）提出書類 申込書、事前アンケート
※申し込んだ時点で参加者として決定します。参加者へは 9 月中旬に事業開催にあたっての事務連絡および事前資料を送付します。
※全体発表会担当県のデータ提出は 8 月 17 日（水）

9. 経 費：

- (1) 参加料：無料
- (2) 交通費：本会が定める旅費規程に基づき補助をする。
なお、支給方法は所属都道府県スポーツ少年団の指定口座への振込とする。
- (3) 宿泊費等：期間中の食事代を含む宿泊費および必要な教材は、日本スポーツ少年団が負担または用意する。

10. 傷害保険：

全体研修会（実技）実施に伴い、9月24日（土）に限り日本体育協会が参加者全員を被保険者として傷害保険に加入する。

11. そ の 他：

- (1) 参加者は筆記用具およびリーダー会や討論テーマに関する資料を持参すること。
- (2) 都道府県内で全体討論会のテーマについて活動状況、課題、考えられる対策等を議論し、現状把握および意見の集約を行った上で参加すること。
- (3) 都道府県の代表としてふさわしい服装で参加すること。
- (4) 実技プログラム（軽運動）を行うため、参加者（リーダー代表者、育成担当指導者）は運動ができる服装（※別紙参照）を持参すること。

この連絡会は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者の資格更新のための義務研修となる。ただし、水泳、サッカー、テニス、バドミントン、剣道、空手道、バウンドテニス、エアロビック（上級コーチのみ）、スクーバ・ダイビング、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネジャー、プロゴルフ（教師・上級教師）、プロテニス、職業スキーの資格者については、別に定められた条件を満たさなければ資格を更新できない。テニスの指導者は2ポイントの実績になる。（平成28年4月1日付）

～スポーツ界における暴力行為根絶に向けたスローガン～

暴力0（ゼロ） 心でつながるスポーツの絆